



ボタニカルニュース ～牧野公園情報～

①いよいよ夏本番☆

暦の上ではもう秋♪朝晩はだいぶ涼しい気がします。虫の鳴き声も変わってきました。暑さに負けず、植物たちも元気に育っています！牧野公園では、秋の花も顔を出しています。ぜひ、散歩がてら公園を覗いてみてください☆

◇9月に見頃のお花たち♪

A. ヒメノボタン(姫野牡丹)
ノボタン科ヒメノボタン属。県内での生育地は僅か。高知県レッドリスト絶滅危惧種ⅠB類に指定。花…8～10月頃。
B. スズムシバナ(鈴虫花)
キツネノマゴ科イセハナ属。鈴虫が鳴く頃に花が咲くことからこの名が付いたといわれる。絶滅危惧Ⅱ類に指定。花…8～9月頃。

C. オトコエシ(男郎花)
スイカズラ科オミナエシ属。牧野博士によると、飢饉の時には春の若芽を食用としていたようである。花…8～9月頃。

◇ご報告

物見岩下にある大きな桜の木が枯れてしまったため、先日伐採しました。少し寂しくなりませんが、後ろには次の候補木が植えられています。
元気に大きく育つようにみんなで見守りましょう♪



まちまるごと植物園 ～まちの植物情報～

machimarugoto syokubutsuen

◆ロゴマーク決定！

先月の広報「まちの話題」でお知らせしましたが、まちまるごと植物園のロゴマークが決定しました！
すでに設置されているまちまるごと植物園の看板に、早速ロゴマークが使われ始めています！新たなロゴマークの入った看板も作成中です☆
もっともっと皆さんに知っていただけるよう、様々な「まちまるごと植物園」情報を発信していきます！



◆植栽会ラッシュ♪

7月12日加茂中学校が牧野公園で、はなもりC-LOVEと一緒に散策と植栽を、7月18日尾川中学校はたいこ岩の尾川ガーデンで地域の皆さんと植栽を、佐川中学校は8月8日に牧野公園で、散策と植栽をそれぞれ行いました。暑い中一生懸命、皆で育ててきた苗を丁寧に植えていました♪
今回の植栽場所はどなたでも見に行くことができますので、皆さん遊びに来てください♪



青山文庫だより

夏の企画展残りの会期残りわずかです
先日、新しい展示がはじまりましたとお知らせしたばかりのような気がしておりますが、はや残り1ヶ月となつてしましました。

今回の展示は、普段の青山文庫そのもので、田中光顕が収集した「志士たちの遺墨コレクション」を紹介する夏の企画展と、来館者に佐川の事を知ってもらえればと考えた小展示を2つ同時開催しています。
今回は、現在展示中の資料から2点を紹介したいと思います。

①間崎哲馬和歌「きみまくら」

平井収二郎や弘瀬健太とともに、土佐勤王党の盟主・武市半平太の右腕として知られる間崎哲馬の和歌で、間崎らが勤王党の一員として活躍した、文久2（1862）年の作。「弘」は諱の一部。

すべての文字が万葉仮名（上代の日本で用いられた文字で、音を漢字で表している）で書かれており、国学の影響がうかがえる。冒頭の「きみまくら」は「君臣」の訓読み。

「釈文」

希美瑠苦羅於那志胡路仁思不
事成毛成奴毛世能中楚可志

壬戌冬日書極 弘

②姉小路公知和歌「海上月」

三条実美と並び急進的な尊攘派公家として知られる姉小路公知の和歌。姉小路は、文久3（1863）年5月20日、朝議を終えて帰宅する途中に暗殺される。幕末まではさほど政治の表舞台に登場してこない公家たちが注目され、活躍するのは明治維新期の特徴です。

普段の青山文庫の展示とはいえ、まだまだここでは紹介していない、珍しい資料が展示されていますので、ぜひ足をお運びください。

△展示案内▽

○夏の企画展「志士たちの遺墨」

○小展示「江戸時代の佐川」

○小展示「佐川ゆかりの人びと」

6月26日(土)～9月29日(日)

※10月1日(火)から4日(金)は展示替のため臨時休館いたします。

文芸

川柳

雨宿り 寺の鐘つき 叱られる
山道の 下部に嫌な 粗大ごみ
煩惱の 彼方に浮ぶ 虹のはし

忍従は 卑屈ではありません 修行です
世の芥 忘れ果てたり 食事会
三戸岡 浄(ペンネーム)

俳句

雨連れて 轟き渡る 梅雨の雷

味元 佐知子

短歌

あれもこれとも思はずに一つのみ
慈(いと)ほしみ思うことのあらばや
数式で説明せむと板書して
振り向けば皆出て居たり女学生

三戸岡 浄(ペンネーム)

川霧は湯煙のごとく立ちのぼり
のみ込まれゆく鮎の釣り人
友集いワイワイガヤガヤ自己主張
要決まらずタンポポの綿毛

福寿草(ペンネーム)

応募先…佐川町教育委員会社会教育係
〒789-1201 佐川町甲356-2
電話22-1110 FAX22-0070

川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか？

※11月号への掲載を希望される方は10月1日(火)まで
投稿方法:氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。